

令和2年12月定例弥彦村教育委員会会議録

弥彦村教育委員会は、令和2年12月5日午後1時30分弥彦村役場別館会議室に召集された。

1. 出席したものは、次のとおりである。
2. 林 順一、渡邊一嘉、米山 信、阿部千恵、小野塚正史
3. 出席した職員は、次のとおりである。

教育課長 富田 憲、管理指導主事 堀 正士、教育課参事 坂爪 明博

教育課子ども教育係長 小竹 由美 公民館長 堀 隆行

4. 議題は次のとおりである。
 - (1) 開会宣言
 - (2) 会議録署名委員の指名について
 - (3) 定例教育委員会会議録の承認について
 - (4) 報告事項
報告第1号 11月定例教育行政報告について
 - (5) 議案事項
議案第1号 令和2年度12月補正予算について
 - (6) その他
 - 1) 次回定例教育委員会の日程について

林教育長は、午後1時30分に開会を宣言し会議録署名委員に次の委員を指名した。

小野塚委員

指名された委員は、これを承諾する。

教 育 長 教育長報告を報告第1号 11月定例教育行政報告をもって代えさせていただく。

(教育長より説明が行われ、引き続き教育課長より社会教育関係事業実施状況の報告が行われた。)

教 育 長 報告第1号について質疑はないか。

渡 邊 委 員 要保護児童生徒対策地域協議会(要対協)の対象は3家族か。

教 育 課 長 児童相談所に直接相談されているケースもあるのでもう少し多いが、村としてケース会議を開催し対応している世帯としては3世帯である。

渡 邊 委 員 3世帯のほかに児童相談所に連絡がいつている世帯もあるということか。

教 育 課 長 3世帯のほかに児童相談所に通報が行っている状況である。

教 育 長 この件については今後どのように対応していくか検討する必要があると考えている。

渡 邊 委 員 24日に行われた小中学校予算ヒアリングについて、小中学校予算要求の主なものは何か。また、保育園についてはこのようなヒアリングはないのか。

教 育 課 長 保育園ヒアリングについては、教育委員会の保育担当が保育園の要望を確認し、予算入力している。小中学校については教頭先生を中心に学校の要望を集約し、こちらで一度ヒアリングを行ってから村長ヒアリングに臨んでいる。主な要望としては中学校の放送設備や教職員ロッカー等があったが、高額なものになると数百万になり、今後財政当局とのヒアリングにおいて調整され、予算が決まってくる状況である。

(他質疑なし)

教 育 長 議案第1号 令和2年度12月補正予算について説明をお願いしたい。

(教育課長より説明が行われた。)

(質疑なし)

教 育 長 議案第1号について意見はないか。

(意見なし)

教 育 長 議案第1号の議決について異議ないか。

(異議なし)

教 育 長 議案第1号を議決する。

教 育 長 その他なにかあるか。

(教育課長より11月の行事予定が伝えられた)

米 山 委 員 村採用講師の応募状況はどうか。

教 育 長 小学校で1人応募がある。

小 野 塚 委 員 今後の部活動、スポーツ少年団について、燕市の会議でも議論が行われている。今後子どもの数が減っていく中で、今までの枠組みにとらわれず、県央地区で取り組んでいくこともよいのではないかと。

教 育 長 先日の教育フォーラムでお話いただいた西原先生からは、燕市の取り組みを参考にするとよいとアドバイスをいただいている。今後少子化の流れは変わらないので、必ずそのような議論が必要になる。継続して考えていかなければならない。

阿 部 委 員 スクールサポーターの活動について、小学校5年生の家庭科、ミシンの授業にご協力いただいた。授業の支援だけではなく、子どもたちとサポーターの交流という面からも、とても良い機会だったと思うので、今後も積極的に活動していきたいと感じた。

教 育 長 次回定例会の日程はどうか。
(次回定例会を1月13日(水)に開催する確認がなされた。)

以上、予定された会議日程をすべて終了し林教育長の閉会宣言がなされた。

閉会時刻 午後2時15分

教育長 林 順 一

会議録署名委員 小野塚 正 史